役に立つ葬儀の話 Vol.62

「散骨」

「孤独死」の急増で、受け取り手のいない遺骨や埋葬場所の問題を抱える自治体。そこで、埋葬手段の１つとして注目されるのが「海洋散骨」です。超高齢化社会・少子化の進行と共に「墓守不在」という不安を抱える層や、経済的な面で家墓をもてない層にとっても、その存在価値が高まりつつあります。

１９４８年に制定された墓地埋葬法では、「埋葬又は火葬は、他の法令に別段の定があるものを除く外、死亡又は死産後２４時間を経過した後でなければ、これを行ってはならない」(蘇生が考えられる)「埋葬又は焼骨は、墓地以外に埋葬してはいけない」などが記されています。散骨は厚生労働省「墓地以外の埋蔵禁止違反」、法務省「刑法の遺骨遺棄等」の想定対象外という事になります。

しかし、何処にでも散骨して良いわけではありません。地上散骨が出来ないケースも多くあります。生活用水や水質保護が必要な水源地の「河川」「湖」「沼地」などや、所有者の許可や周囲の賛同が必要な場所「公園」「住宅地」「観光地」「山林」などです。私有地に於いても、「将来的に売却も無く所有し続けるのか？」「ご近所トラブルにならないか？」など問題になることがあります。また自治体によっては、条例で規制された地域もあります。

海洋散骨でも注意する点が多くあります。海岸や防波堤での散骨は、釣り人・海水浴・観光に於いては風評被害に繋がり、近海であっても漁や養殖など、漁業関係者とトラブルになる事も考えられます。海洋散骨は、陸から５～６海里(９～１０㎞)以上離れた所が良いとされています。

以上のことからも、散骨は「２mm」以下に粉骨し、周りへの配慮を考え行う必要があることが分かります。散骨以外でも、「納骨堂」「永代供養墓」「合祀墓」「樹木葬」など、墓の後継者を必要としない葬法のニーズは、今後一層高まっていく事になるでしょう。

小番英之

あとがき

処暑(しょしょ)をむかえ暦の上では秋とはいうものの、まだ残暑は厳しく夏を乗り越えた草たちは青々と茂り私たちの悩みの種となっています。素晴らしく効果があった防草シートでしたが、夏を乗り越えた草はひと味違います。なんと防草シートを突き抜けて生えてきたのです！たくましい草と残暑に負けるものかと朝の清掃に力がはいる今日この頃です。

日中は暑さが厳しく熱中症をおこしやすい季節です。皆様も体調管理には充分に気を付けてお過ごしくださいね。

出口秀美

万が一の時に、喪主になられる方へ、いざという時に慌てないために事前準備をしっかりと行うことが大切です。

①お葬式の流れ
もしもの時に慌てないために、ご臨終から通夜、葬儀、初七日法要までの流れを把握しておきましょう。

②生前見積り
生前見積りとは、生前中に葬儀プラン等を設定し、見積書等を発行するサービスです。葬儀の内容を十分検討出来るとともに、事前に費用を把握することで金銭的な不安を解消できます。

③個別相談
ドリーマーでは、ご相談者のご要望を確認した上で、不安な事柄を汲み取りながら不安な点についてお答えします。

お問い合わせ 資料請求

お急ぎの方は電話にて対応いたします。

フリーダイヤル
0120-44-5880
365日24時間対応しております。
【通話無料】携帯電話でもつながります。
ドリーマーご自宅出張無料事前相談実施中 !!

ドリーマーのご葬儀費用

◆ドリーマーではご葬儀前に必ず全てのお見積もりをお客様に提示しています。
◆ご予算に合わない場合は、予算に合わせて内容の変更が可能です。
◆後で想定外の費用が発生する事はございません。

はなだより～トケイソウについて～

少し変わった形をしていて、よく見ると時計に似ているお花のトケイソウについてご紹介いたします。

◎基本情報◎
和　名：トケイソウ（時計草）
科　名：トケイソウ科
属　名：トケイソウ属（パッシフロラ属）
原産国：熱帯アメリカ、アジア、オーストラリア
花　色：紫、白、ピンク、黄、赤
草　丈：3m～（つる性）
開花時期：5月～10月（種類により異なる）

◎トケイソウを国花とする国◎
パラグアイ

◎パッションフルーツ◎
パッションフルーツは、トケイソウの仲間であるクダモノトケイソウの果実です。トケイソウを英語で「passion flower（受難の花）」と呼ぶことから、「passion fruit（受難の果実）」の名がつけられました。

◎花名の由来◎
『時計草』は、独特な花の形が時計のように見える事に由来します。３つに分裂した雌しべが時計の長針、短針、秒針のように見えます。
英名『Passion flower』の“passion”は「情熱」の意味ではなく、キリストの「受難」を意味します。

◎花言葉◎
『聖なる愛・信頼・信仰・宗教的情熱』
これらの宗教的な花言葉は、トケイソウがキリストの処刑を象徴する花とされたことにちなみます。

今回、不思議な形をしているトケイソウについてご紹介いたしました。トケイソウは珍しい花で、見かけることは少ないですが、1度目にすると忘れられない…、そのようなインパクトのある花でもあります。パッションフルーツとトケイソウに繋がりがある事は私自身も初耳で、驚きました。

目にする機会は少ないと思いますが、どこかで目にした際に、ふと名前を思い出していただけると幸いです。

フラワースペースデザイン部

スタッフコラム

私が普段行っている仕事の一つに返礼品の在庫管理があります。返礼品には、通夜や葬儀にお越しくださった方全員に、来ていただいたことに対して感謝の意味を込めてお渡しする「粗(そ)供養品(くようひん)」とお香典を頂いた際にお返しする「香典返し」があります。

『悲しみを後に残さない』という意味合いから、消えものである食品や日常で使う消耗品が一般的で、ドリーマーでも珈琲、お茶、お菓子など幅広く取扱いをしています。葬儀は急を要することから保管場所にはすぐに対応できるように30種類近くのお返しを保管しています。

種類が多く、在庫数の増減で保管場所が移動することもあり、「あのお返しはどこらへんにある？」と聞かれ捜索することがあります。食品には賞味期限がある為、期限が切れる事のないよう厳重にチェックしています。入出庫時もお返しを間違っていないか、賞味期限が十分であるか、破損がないかを自分の目で厳しくチェックしています。そのせいか同僚からはお返しのことは柿内に聞けばすべて分かると言われています(笑)。日々の在庫管理は慣れているのでそこまでは苦にはならないのですが、そんな私にも月に一度、苦手とする業務があります。月末に全商品の在庫数を間違いがないか確認するのですが、食品以外のお返しを置いてある場所が、夏は蒸し暑く、冬は寒い…。私は、暑がりで寒さにも弱いというデリケート(？)な体質で夏と冬にはそれだけで体力を消耗してしまいます。そんな時期は、事務所に避難して、クールダウンしたり暖を取ったりを繰り返しながら数を数えております。商品のある場所に商品ごとの在庫帳があるので、出庫数、入庫数を合わすのも、記入漏れなどがあると結構な時間、倉庫に滞在することになります。そんな時は間違った記入者に、いつも以上に厳重に注意をしてしまいます。大変なこともありますが、これからもお客様のお手元にきちんとした商品がお届けできるよう厳重に管理していきたいと思います。

柿内祐子